

資料 1－2

オンライン又は光ディスク等による請求に係る記録条件仕様  
診療報酬改定に伴う変更が想定される事項の参考資料

※ 参考（中医協の答申 別紙 1－3（調剤報酬点数表）（令和 6 年 2 月 14 日厚労省HP掲載より抜粋））

＜使用薬剤料に係る変更＞

(1) 参考

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	改 正 前
別表第三 調剤報酬点数表 [目次] (略)	別表第三 調剤報酬点数表 [目次] (略)

}

第 3 節 薬剤料

第 3 節 薬剤料	第 3 節 薬剤料
区分	区分
2 0 使用薬剤料	2 0 使用薬剤料
1・2 (略)	1・2 (略)
3 <u>区分番号 0 0 に掲げる特別調剤基本料 A を算定する薬局及び区分番号 0 0 に掲げる調剤基本料の注 2 に規定する別に厚生労働大臣が定める保険薬局において、1 処方につき 7 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）の調剤を行った場合には、所定点数の 100 分の 90 に相当する点数により算定する。</u>	(新設)
注 (略)	注 (略)

(2) 記録条件仕様について

上記薬剤料通減（90/100）に係る所定点数の取り扱いについては、厚生労働省に確認中です。

現在の記録条件仕様において、薬剤料通減（90/100）に係る記録方法が定められていないことから、減額した点数の記録を可能とするため記録条件仕様の変更が想定されます。

記録条件仕様に変更が生じた場合は、レセ電通信で随時お知らせいたします。